

第 17 回 研究倫理審査委員会 会議の記録の概要

開催日時	令和元年 12 月 13 日（金） 17：30～17：50
開催場所	2 階第 1 会議室
出席委員	原田和昌、山田浩和、森淑子、太田日出、増田義重、阪本和嘉子、永井俊彦、濃沼政美、後上順子、松嶋由紀子、千葉俊之、八代嘉美、奥田晶彦、黒岩厚二郎、那須行信、伊藤なほ子、福寿容子
議題および審議結果を含む主な議論の概要	<p>審議事項は以下の通りである。</p> <p>【開催審査】</p> <p>① 重篤な有害事象に関する報告書</p> <p>・ R18-29：高齢者 2 型糖尿病における認知症予防のための多因子介入研究 <糖尿病・代謝・内分泌内科：荒木 厚></p> <p>承認</p> <p>【報告】</p> <p>② 迅速審査結果（新規申請）</p> <p>・ R19-37：高齢者胃癌の分子病理学的特徴に基づく治療戦略の探索 <病理診断科：新井 富生></p> <p>承認</p> <p>・ R19-38：神経変性疾患の発症、進行機構の解明 -----神経変性疾患の分子機構と治療に関する研究 <神経内科・高齢者ブレインバンク・神経病理：村山 繁雄></p> <p>承認</p> <p>・ R19-40：デジタルカメラ画像を用いたがん化学療法後の皮膚障害の重症度評価に関する研究 <薬剤科：鷺足 ひろみ></p> <p>承認</p> <p>・ R19-41：高齢発症全身性エリテマトーデスの臨床的特徴に関する後ろ向き前向き研究 <膠原病・リウマチ科：久保 かなえ></p> <p>承認</p> <p>・ R19-42：ヒト骨格筋由来前駆細胞を用いたサルコペニアの予防・治療法開発に関する基盤研究 <老化機構研究チーム：東 浩太郎></p> <p>承認</p> <p>・ R19-43：ヒト死後固定脳および凍結脳のオートラジオグラフィーならびに組織化学的・生化学的手法を用いた、神経変性型認知症の分子メカニズムを明らかにするための分子マーカーの開発と評価 <神経内科・高齢者ブレインバンク・神経病理：村山 繁雄></p> <p>承認</p> <p>・ R19-44：繰返し入院する慢性心不全患者を対象とした ASV 療法の予後に関する前向きコホート研究：再入院や死亡に関する影響を検討する縦断的観察研究 <循環器内科：原田 和昌></p> <p>承認</p> <p>・ R19-45：リウマチ性多発筋痛症の身体機能評価としての Barthel Index の有用性についての後ろ向き前向き研究 <膠原病・リウマチ科：久保 かなえ></p> <p>承認</p>

- ・R19-46：レビー小体病における横隔神経・横隔膜の病理学的検討
＜神経内科・高齢者ブレインバンク・神経病理：村山 繁雄＞

承認

③ 迅速審査結果（変更申請）

- ・R16-19：高齢者女性、閉経前女性（50歳以下）における乳腺粘液癌の細胞・組織学的検討
＜病理診断科：新井 富生＞

承認

- ・R17-40：循環器疾患及びがんにおける血中Lp(a)濃度・KIV2（Kringle IV 2）多型との関連探索
＜病理診断科：新井 富生＞

承認

- ・R19-44：繰返し入院する慢性心不全患者を対象としたASV療法の予後に関する前向きコホート研究：再入院や死亡に関する影響を検討する縦断的観察研究

＜循環器内科：原田 和昌＞

承認

④ 計画書等 修正報告書

- ・R19-21：肺がん初代培養細胞における遺伝子・転写産物・蛋白質の解析研究
＜老化機構研究チーム：東 浩太郎＞

⑤ 終了

- ・R16-03：悪性腫瘍に関する病理組織学的変化の解析
＜病理診断科：新井 富生＞
- ・R16-09：悪性腫瘍・前癌病変の診断に関連する病理組織学的変化の解析
＜病理診断科：新井 富生＞
- ・R18-22：糖尿病に関連する病理組織学的変化の解析
＜病理診断科：新井 富生＞
- ・R18-24：加齢に伴う膵臓の病理組織学的変化の機序の解明
＜病理診断科：新井 富生＞
- ・R18-30：加齢に伴うテロメアの変化と機序の解明
＜病理診断科：新井 富生＞

⑥ 2019年11月度の第16回研究倫理審査委員会議事録について審議を行った。

以上